

一人ひとりに寄り添う政治を。

世田谷
そだち

つるみけんご

通信
vol.9無所属
世田谷区議会議員

世田谷から未来を変える。

特定の団体や企業のためではなく、しがらみのない立場で、本当に困っている人の声を受け止められる“一人ひとりに寄り添う政治”の実現を目指して「つるみけんご」は、活動を続けます。

つるみけんご
鶴見健悟プロフィール

- 1986年(昭和61年) 10月12日生まれ 33歳
- 世田谷区立駒沢保育園、駒沢小学校、駒沢中学校、東京農業大学第一高等学校、東京農業大学応用生物科学部バイオサイエンス学科卒業
- JA東京中央会 元職員
- 衆議院議員 長妻昭 元秘書
- 公務員試験専門 喜治塾 元講師
- 世田谷区議会議員に初当選(得票数4491票)



つるみけんごは“認知症サポーター”です!

「つるみけんご通信」をお手に取って頂き、誠にありがとうございます。

令和元年9月17日から、約1か月に渡って「世田谷区議会第三回定例会」と「平成30年度 決算特別委員会」が開催されました。その後、11月26日から10日間の「世田谷区議会第4回定例会」が開催されました。

本通信では、本会議での一般質問2回、決算特別委員会での福祉保健・都市整備・文教・補充質疑と各領域の4回の質疑、計6回の質問で取り上げたテーマについてまとめました。お読みいただけましたら、幸いに存じます。

※質疑の内容を全て掲載した【全文掲載版】も作成しております。こちらの送付をご希望頂けます場合には、つるみけんご事務所(kengo@k-tsurumi.net または、03-6322-0575)までご連絡ください。



災害対策①

～耐震化率向上のための取り組みについて～

東京都を巻き込むような首都直下型地震が30年以内に70%の確率で起こると言われています。区議会と行政の最大の使命は、区民の皆様の命と財産を守ることです。

かつて、阪神・淡路大震災において、被災され、お亡くなりになられた6000人以上の方のうち、実に8割の方が、建物の倒壊などによる「圧死・損壊死」で亡くなられております。さらには倒壊した建物の下敷きになり、火災から逃げる事が出来ず、命を落とされた方々もおられます。

こうしたことから、世田谷区としては、建物の耐震化率向上のための取り組みとして「無料耐震診断」や「耐震改修工事の助成」等を行ってきました。しかしながら、令和2年度までの目標数値である「耐震化率95%」を達成することは、現在の進捗状況から非常に困難であると推測されるため、区の施策における問題点は何か、今後どのように見直しを図るのかを区に問いました。また、制度そのものの認知度の低さを指摘しました。



つるみけんごコメント

今回の質問を受けて、区からは問題点の検証をすたうえて、強化・推進対策の検討をすること、今後の更なる周知のため事業者・町会・自治会とも連携し、普及啓発に取り組むことをお約束頂きました。

震災は、いつ起こるか分かりません。防災・減災施策のような、有事の際に区民の皆様の命を守るための施策が先延ばしになったり、計画通り進まなかったりすることを放置しておくわけにはいきません。今後も計画の不断の見直しと改善を図るよう働きかけ、災害に強い街“世田谷”を目指します。

災害対策②

～台風19号における区の対応について～

先の東日本大震災では、日頃の避難訓練が明暗を分けた事例もあります。私達はその教訓を今後の災害対策に活かしていかなければなりません。

10月の台風19号では、世田谷区内で5,376人の方が避難され、床上浸水の報告は370件を超えました。区では台風当日に計27か所の避難所を開設しましたが、日頃避難訓練で使用している区立小中学校ではなく、他の施設を中心に避難所開設をしたことで、現場で混乱を招いたケースもありました。「世田谷区地域防災計画」にも「避難所は原則として区立小中学校とする」と明記されており、区の場当たりの対応には課題が残りました。現在、被害状況の整理や検証を行っておりますが、避難場所の決定はどのようなプロセスで行われたのか、責任者は誰であるのかを明確にすべきであると指摘しました。



つるみけんごコメント

区の答弁により、今回の判断は、保坂区長を本部長とする災害対策本部で判断したことが明確になりました。今後は、今回の台風での課題を踏まえて、水害時の避難所の開設、事前周知を重要な課題として捉え、検証・検討することです。区がその都度対応を変えていけば、私達区民はいざという時にどのように動くべきかの判断が出来ません。区に対して、区民目線での災害対策の周知の必要性を訴えて参ります。

行方不明者対策

～命を守るための施策の展開を～



認知症による行方不明者数が6年連続で増加しているだけでなく、平成30年度の全国87,962名の行方不明者のうち、約20%は未成年です。また、昨年度、都内で保護された行方不明者のうち、約7.58%は障がいや疾病をお持ちの方です。特に子どもの行方不明は、いかに早く発見に繋げるかが命を守る鍵となります。区として総合的な行方不明者対策を進めていくべきと3回の質疑に渡って、区に訴えて参りました。



つるみけんごコメント

最初の2回の質疑では、具体的に捜索に繋がるような対策は示されませんでした。しかし、3回目の質疑で、事態の重要性を認識され、今後、警察から区に対して行方不明者の情報が提供された場合の、区の庁内共有の方法の見直しと、Twitterや防災防犯メールを活用した情報提供を行う、という趣旨の答弁を得ることができました。これにより、今後、区として捜索に協力できる体制作りが進められることになりました。引き続き、区民の皆様の大変な人の命を守るために、様々な視点で、区が出来ることに最大限取り組むよう働きかけて参ります。

子ども支援

～子どもの体力低下について～

体力は、健康維持だけでなく、物事に前向きに取り組む意欲や気力に影響し、さらに子ども達の健康な毎日と、健全な成長に大きく関わると考えられています。近年はそれだけでなく、子どもの体力低下は将来的な生活習慣病の増加やストレスに対する抵抗力の低下にもつながると言われております。小さい頃から運動に慣れ親しみ、運動する習慣を身に着けることが重要であると考えます。



全国的に子どもの体力が以前より低い水準にある中で、世田谷区の子どもの体力は全国平均に比べて、さらに低い状況にあることがわかっております。

こうした中、区は子ども達の体力向上を掲げながらも、子どもの体力に関する現状の分析が不十分であったり、教育委員会としての目標設定が曖昧かつ不透明であったりと、区の取り組みの具体的な手法について明確ではありませんでした。今回の質問では、その点を指摘いたしました。



つるみけんごコメント

この質疑に対し、教育委員会は、現状の分析について、大学等と連携して体力テストの結果の科学的分析を行い、重点項目の把握をするとともに、他自治体の先進事例を参考に子ども達の体力向上に向けて、具体的な取り組みを進める方針を示しました。また、曖昧だった目標設定についても、今後検討することを明言されました。

子ども達の体力低下は、子どもの安全と健康に関わる重要な課題です。運動を通じて、楽しく健康的な習慣を身に着けられるよう工夫していく必要があります。今後の教育委員会の取り組みを注視して参ります。

高齢者福祉施策

～認知症対策の拡充を～

近年の研究による試算では、2025年には65歳以上の方の5人に1人の方が認知症になるという推計もあり、認知症対策はまさに喫緊の課題であると言えます。ご家族の認知症の重症化による介護離職が増加していることも鑑みると認知症対策は決して高齢者の方のみの課題ではありません。区として、区長のリーダーシップのもと全庁横断的な対策と検診の普及のための施策を講ずるべきと訴えました。



つるみけんごコメント

区からは、「認知症になっても安心して自分らしく暮らせるまち、せたがや」を目指して条例制定を検討すると答弁がりましたが、結果として、全庁横断的な対策と検診の普及についての具体策は示されませんでした。認知症対策は今後ますます重要性が高まることは明白です。今まで以上の対策を区に求めて参ります。

多様性を認め合う地域社会に向けた取り組みについて

一般的に「LGBT・性的少数者の人口規模は、全体の8%」と言われており、およそ13人に1人です。区の人口約91万人で考えると、7万人以上となります。区では、議会での質疑や要望書を契機に、平成27年「世田谷区パートナーシップの宣誓の取り扱いに関する要綱」を設け、以後、100組以上のカップルの方々の想いを、区が受け止めてきています。しかしながら、この制度を婚姻届けと比較すると、提出するにあたって、事前予約や戸籍抄本の提出が必要であること、受付場所と日数が制限されていること等、様々な差異があります。差別解消を掲げる世田谷区として、無意識にであっても制度の中でこうした制約があることは、制度の本来の趣旨と矛盾するとも考えられるのではないかと指摘いたしました。



つるみけんごコメント

区はこの指摘を受けて、この制度について点検し、改善・充実に取り組むことを明言されました。性差別に関わらず差別解消のための施策は、差別を前提として「差別されている人への支援施策」という発想ではなく、本来あってはならない差別を解消し、当たり前を持つ個人の尊厳を尊重して、互いに認め合う地域社会をつくるための施策でなければならないはずです。今後も誰もが自分らしく暮らせるよう、多様性を認め合う地域社会の実現に向けて取り組んで参ります。

つるみけんご日々の活動発信中!!

つるみけんごの一日の動き、時事ニュースへのコメント、世田谷の話題など、盛りだくさんの内容です。ぜひフォローをよろしくお願ひします。



k-tsurumi.net



つるみけんご

検索